

## 2023年度 ニチキッズ山形みっかまち保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～2月20日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年3月4日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもが主体的に遊び、学べる園環境の見直しや安全面・衛生面の改善について、毎月園内研修・職員会議等で具体的な事例をクラス毎に出し、工夫点を共有し合いながら、毎日いきいき過ごせる環境作りを行うように努めた。
子どもの発達援助	子どもの最善の利益を第一に考え、個々の状況や成長過程に沿ったより良い援助方法を検討し、ミーティングや会議より具体的な見直しを重ね、成長を促す援助の構築に努めた。これからも継続し、全職員で保育の質向上を目指していく。
保護者に対する支援	保育参加・個人面談を月毎に計画実施したことで、保護者様に子ども達の様子を直接見て頂く機会が広がり、コミュニケーションを深めながら成長の喜びや子育ての悩みについての情報共有、タイムリーな助言や援助が出来た。今後も参加型行事拡大の検討と共に、保護者様に寄り添った丁寧な支援を目指していく。
保育を支える組織的基盤	毎日のミーティングや計画的な内・外部研修を通じた伝達共有を行い、園全体のスキルアップを図った。又、講師を迎えての園内研修の機会を設け、一人ひとりの子どもを尊重した保育実践に活かす学びを全職員で深めることが出来た。

総評
今年度は保育園での子ども達の様子、成長した姿など様々な行事参加を通し、保護者様と一緒に共有し合える機会を拡大することが出来た。今後も保護者様のニーズに沿った親子触れ合いの機会や子育て相談の場、保護者様同士の繋がりを深める機会、更に地域との関わりを広げられる機会を計画していきたい。職員研修では子ども達の自主性や意欲、自信などを引き出していく手立てについて話し合いを深めることが出来た。次年度は実践的な学びを増やし、保育の質向上を目指しながら、選ばれる園作り強化に努める。